

令和元年度 森林環境譲与税の使途（令和元年度 森林環境譲与税額：15,824 千円）

（令和元年度決算額 12,586 千円、令和2年度繰越額 3,238 千円）

香川県では、森林経営管理法に基づく「新たな森林管理システム」を円滑に運用するため、市町の事業実施体制を支援するとともに、健全な森林を維持・管理するため、搬出間伐や放置竹林対策等の森林整備、県産木材の流通を促進するなど、森林環境譲与税を活用した各種施策に取り組みました。

1 新たな森林管理システム推進事業

① 森林整備等推進活動支援事業

「かがわ森林アドバイザー」や「意欲と能力のある林業経営体」の登録・公表、マッチングや森林整備情報の提供・助言等により市町を支援しました。

② かがわ森林アドバイザー育成事業

市町担当者向けの技術研修会等を開催するとともに、市町の森林・林業行政をサポートする「かがわ森林アドバイザー」を育成しました。



（主な実績：研修日数 8 日、アドバイザー育成 8 人）

③ 林業現場技能者育成事業

「新たな森林管理システム」に基づく意欲と能力のある林業経営体の育成を図るため、伐採、搬出や伐採跡地の再造林、保育等を効率的に行える路網を整備するための人材を育成しました。



（主な実績：研修日数 6 日、受講者(延べ) 60 人）

2 森林・竹林整備緊急対策事業

森林環境譲与税を活用し、間伐等の森林整備や放置竹林対策、獣害対策等に取り組む森林所有者等に対して補助を行うとともに、森林資源（間伐材、竹材、広葉樹材）の搬出経費の一部助成等を行いました。



（主な実績：森林整備面積 271ha）

3 県産認証木材流通促進事業

森林環境譲与税を活用し、県産認証木材の流通を促進するため、県産認証木材製品の加工、流通経費を支援するとともに、県産認証木材製品の品質について検証、PRを行いました。



（主な実績：県産認証木材強度試験実施 80 サンプル）